



ROTARY
BRINGS
HOPE

ロータリーは
希望を
もたらす



会長 山口篤之助 幹事 松田士郎 クラブ奉仕 市川輝雄 職業奉仕 庄司嘉男 社会奉仕 布施隆夫 国際奉仕 中江 亮 青少年奉仕 塚原初男

出席報告：会員 79 名 出席 51 名 出席率 80.95 % 前回出席率 77.05 % 修正出席 52 名 確定出席率 85.25 %

会員スピーチ

私 の 随 想

斎 藤 昭 君



私が現職の時代に考え、これを実行したものがありその思い出のひとつに現在の肉牛があります。

ご存知の通り、庄内地方は米の単作地帯で優良米の産地であります。従って畜産事業はあまり盛んではな

く、戦前戦後を通して養豚事業は割合発展しており、特に砂丘地帯を中心にいも養豚がありました。和牛は若干飼育されておりましたが、馬が中心で農耕用さらには軍馬の育成地としても盛んでありました。和牛は戦後昭和23年頃からで、25年の有畜農家創設事業資金として、国から貸出され、これが機会に当時で役用、有機質肥料の生産も合せ、繁殖用牛として、中国地方（鳥取、島根、岡山県）から導入されたものです。しかし反面、庄内には養豚の技術者は比較的多く、改良その他他かなり進んだものがありました。

和牛の技術者は全くといってよいぐらいに技術者はなく、県庁からわざわざ指導に来る状態であり、これを見て私は何んとか和牛の技術者になり、和牛を庄内地方に定着出来ないものかと思い取り組んだ次第です。そうはいつでも技術者になるためには新たためて遺伝学、改良学、審査方法等、やりなおす必要があり、これが大変でありました。

特に審査員になるには審査眼の統一、さらに認定試験に合格しなければなりません。当時は島根県太田市に中国農業試験場がその試験会場であり、改良学に対する小論文、現物審査の採点、さらには試門があり、幸い合格して、庄内には一人でありました。その後はなかなか技術者がなく、現在も苦労されているようです。

審査は子をとる繁殖牛の審査のことで、改良に結びつくもので、外貌、血統、能力、産子成績等の良否、優劣を見分け良いものを残して、悪いものを淘汰し適切な交配を行い、親よりは子、子よりは孫と代を重ねるに従って向上させてゆくことです。外貌審査はその牛の大小、発育の良否とか、体型、資質の優劣を判定するものです。審査は、大先輩からよく牛の欠点は割合わかるが、そればかり目につき美点を見だすのはなかなかできないものです。美点を見だすようになればまあまあと前といわれたものです。審査には審査標準なるものがあり、理想的なものはどうあるべきかを頭に入れ、一日一日10～50頭も審査する日が続き、寝てもさめても牛の姿が眼についたものです。昭和20年～30年前半までは、よくバスを利用し移動致しましたので、バスの中で車掌をみれば同僚とよく車掌を採点したものです。あの顔はどう、尻は、胸は、といった具合に審査しながら次の会場に移動したものです。

審査標準は二つの役目を持って、一つは品種の改

庄内空港の建設を推進しましょう

良目標を示す役目、もう一つは牛を改良してゆくための選抜の尺度であります。

標準は9部位からなっています。これはともあれ牛の中にも美牛といわれる良牛があり、大体顔を見ると判断されたものです。

そのひとつにこんな言葉があります。

黒毛和種（和牛）

天角、地顔、鼻垂れて、一黒鹿頭、耳小、
歯違う

天角とは角の形状のこと、地顔とは牛の性質を現している。鼻垂れて、健康状態常に鼻鏡がぬれている状態、一黒鹿頭、黒牛（和牛）であるために黒一色が良い。頭は鹿の頭のようにキリッとしたも

の。耳小、耳は大きからずやや小さめのものが良い。歯違う、牛は四つ胃があり、休んでいるときはかみかえすのが良い牛である。

また標別の方法としては、人間は指紋があるが、牛は鼻紋で標別されます。

審査は客観的に公正にしなければなりません。特に登録審査はその審査得点により経済価値の判定にもなります。各地共進会において終了後上位入賞牛の短評を申し上げるのも、最初のうちはどのように申し上げればよいのかまったくわからず、皆さんの前でしどろもどろが何回もありました。常に「一心正しければ、両眼明かなり」の格言を思い出しながら対応致したことが思い出された次第です。

会長報告

山口篤之助 君

1. 本日第11回定例理事会を開催し、議決事項を申し上げます。

① 新入会員の富田直治さんと鈴木肇さんの委員会所属をS.A.A.にお願い致します。

② 6月最終例会が30日の月末ですので、時間変更して午後6時30分より産業会館5階で行います。細部は後日改めて発表いたします。

2. 元会員西海正一さんが去る5月5日午後2時45分、入院先の荘内病院で腸癌の為に逝去されました。慎んでご冥福をお祈り申し上げます。

西海さんは昭和51年9月22日入会、56年6月30日に健康を害され退会されました。規定に依りましてご香典をお供えしお悔みに行き参りました。

3. 去る5月10日、親睦委員会恒例の家族会を関川の金沢屋で行われ、26名の方々が参加され、晴天に恵まれ楽しい一日を過ごしました。

幹事報告

松田士郎 君

○例会日・時間・場所変更のお知らせ

1. 酒田R.C 5月13日(水)の例会はインター
アクトクラブ北ブロック大会の為

日 時 5月10日(日) 午前9時点鐘
場 所 酒田市立中央高等学校

2. 温海R.C 5月18日(月)の例会を座禅会並び山菜がりの為

日 時 5月18日(月) 12時点鐘

場 所 「光慶寺」 木の俣

登録料 3,000円

親睦会は関川・金沢屋

○会報到着のお知らせ

鹿兒島西R.C、東京R.C

○白鷹ロータリークラブより20年のあゆみ到着のお知らせ

○立川R.C鶴巻鉄也さんより火災見舞のお礼状到着

○ガバナー月信第11号の誤字訂正のお知らせ

(会報にて)

委員会報告

出席委員会

佐藤 衛 君

(1) 年間皆出席

12年間皆出席 山口篤之助 君

10 " 石川寿男 君

4 " 松田士郎 君

(2) 4月100%以上出席 2名

275% 張 紹淵 君

125% 板垣広志 君

(3) 4月100%出席 49名

阿蘇・藤川・布施・平出・飯白・石井・石川・石黒・市川・飯野・小池・小松・山本・三井(賢)・迎田・松田・松山・中江・中野・中沢・斎藤(隆)・佐藤(忠)・佐藤(順)・佐藤(衛)・佐藤(友)・佐藤(元)・新穂・菅原・鈴木(弥)・佐古田・関原・庄司・佐々木・鈴木(善)・斎藤(昭)・高橋・丹下・手塚(林)・高田・手塚(拓)・塚原・忠鉢・内山・碓氷・若生・山口・吉野・笹原(信)・毛呂

親睦活動委員会

(1) 5月会員誕生

阿部与十郎君・板垣広志君
市川輝雄君・迎田稔君
諸橋政横君・松田士郎君
佐藤友吉君

(2) 5月奥様誕生

石黒常様・板垣喜美子様
黒谷貞子様・松田一枝様
上野和子様・碓氷繁子様
山口マサキ様

新会員紹介

佐藤元伸君

富田直治君 日本生命鶴岡支部長
生年月日 昭和26年2月15日
家族 妻・長女(小6)・長男(小5)
二男(小1)
出身地 静岡県長泉町
趣味嗜好 ゴルフ、カラオケ、音楽鑑賞
酒、タバコ (柔道二段)

新会員挨拶

富田直治君



只今御紹介いただきました富田でございます。R.Cの入会は初めてで大変に光栄に思っております。

鶴岡に参って約一ヶ月、やっと言葉にも慣れつつあります。静岡県を出て“初めての町”と言う事で、第

2の故郷になるのではないかと思っております。皆様方の御指導をいただきながら、R.Cの意にそう活動をさせていただきます。宜しくお願い致します。

新会員紹介

新穂光一郎君

鈴木肇君 鶴岡建設㈱代表取締役社長
生年月日 昭和5年5月4日
家族 妻、父、母
趣味 釣
特技 スキー

新会員挨拶

鈴木肇君



只今御紹介いただきました鈴木肇でございます。皆様方の御好意によりR.Cに入会させていただき感謝申し上げます。皆様方より御指導いただきながら、R.Cの意にそう活動をさせていただきます。宜しく願

いたします。

又、前社長の葬儀の際は、皆様方より多大な御厚志を賜りました事に対し、この場を借りまして厚く御礼申し上げます。

クラブ拡大委員会

中江亮君

新しいクラブを創る所謂クラブ拡大委員会の第4回会合を、キーメンバーになっていただく方の中9人を含めて19名で、午後6時30分から8時30分迄、非常に熱心に討議をしたのでありますが、ロータリーに対するあらゆる質問に鶴岡・鶴岡西岡クラブの会員が懇切丁寧に説明をされたおかげで、ロータリークラブとは金持、ひま人の飯喰いの場であるという誤解がすっかり解けて、深い理解にまで持った事は大きい収穫だったと思います。中には遅きに失したと云う方もおられた事に、我々委員は早期設立に強い自信を持ち、気を強くした次第であります。クラブの皆様にも今後その都度詳細をご報告申し上げるつもりであります。折角芽生えた新しい

ロータリークラブの結成に、スポンサークラブの一人として格段のご協力を心から願います。
どうぞ立派な方をどしどし推薦して下さい。

お詫びと訂正

○ガバナー月信第11号の誤字訂正について

先にご送付申し上げました表記月信中、『いよいよ春の訪れ』がバナー九里茂三の文中、中段13行目の国際ロータリー会長代理御三人のお名前に誤植がありましたので、謹んで訂正致します。

(朴喜圭・呉在環・金永徽)は、
(朴善圭・呉在環・金永徽)に訂正

なお、16行目の呉在玲氏は、呉在環氏の誤りでした。校正の不備をお詫び致します。

4月30日
国際ロータリー第253地区ガバナー
九里茂三
各 位

○会報委員会より

第1405回会報中、ゲストスピーカー日本ユネスコ協会連盟理事長伊藤昇氏を伊藤実氏に誤って記載されておりますので、謹んでお詫び申しあげ、訂正致します。

スマイル

風間真一君 5月1日付で鶴岡市に本格的なコンピューターソフトウェア会社「セバック」(SEBAC)を設立し5月11日より業務を開始出来て。

佐藤友吉君 山形県建設業協会鶴岡支部の役員改選に於て理事に任命されて。

佐藤 衛君 私の兄が同理事に任命されて。

鈴木 肇君 私も同理事に任命されて。

佐古田義明君 4月30日、3人目の女の子が無事

生まれて。
松山俊三君 私の仲間富田君がR.Cに入会して。
鈴木弥一郎君 5月1日、会員の佐々木君の御案内で松山町の宝蔵寺を4～5名の会員で訪問出来、好天にも恵まれ境内の美しさ等、美味しい食物等で一日楽しく過ごせて。

斎藤 昭君 同じく楽しい一日を過ごせて。
佐藤 衛君 同じく、ソバを美味しくいただき、又、山野草が大変美しかったので。同じく楽しい一日を過ごせて。

阿蘇司朗君 4月29日、鶴岡市に新しく少年野球の佐々木杯が設立され、第1回大会で私のチームが優勝出来て。
佐々木喆彦君 先日の親睦家族会で山菜とりの予定が急に釣堀センター行きに変わり、大漁出来て。

佐藤元伸君 来る5月18・19日、日本観光旅館連盟新潟支部の役員会総会が当亀屋ホテルで開催する事と、長い間当会を御無沙汰致して。

阿部与十郎君 新形町に引越した直後で、毎回参加している親睦家族会を欠席して。
布施隆夫君 先日の理事会に於て出席規定を免除させていただき。

三井 健君 今日配布されたロータリーの友の27頁に6ヶ月前に投稿した記事が掲載されて。

田中錦造君 同じく私の写真が載っていて。

ビジター

山口篤之助君 鶴岡西R.C 加藤有倫君・佐藤 拓君

